

2026 次世代へ
平和の手渡し

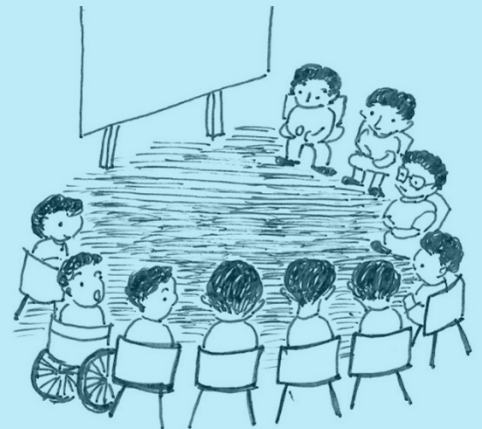
平和とわたしたち

夏休み ワークショップ

自分とまわりのイヤなこと、気になること、
安心について、安全について

暴力・戦争について考えてみよう

8月15日



てるおか りょうぞう

案内人：暉峻僚三さん
(川崎市平和館専門調査員)



日 時： 8月15日(土)11:00～12:00

会 場： クアーズテック秦野カルチャーホール
展示室

対 象： 市内在住の小学5年生～中学3年生

募集人数： 30名

参加費： 無料

募集期間： 7月8日(水)～8月7日(金) 先着順

申し込み先： 秦野市文化振興課に電話申し込み
☎0463-86-6309 (平日8:30～17:00)

主催： はだの・平和都市宣言につどう会/秦野市

後援： 秦野市教育委員会

問合せ先： はだの・平和都市宣言につどう会(高橋) ☎0463-75-1832
秦野市文化振興課 ☎0463-86-6309(平日のみ)



川崎市平和館

過去の戦禍から今に通じる問題をわかりやすく展示。「平和とは何か？」を展示、オリエンテーリングシートやアニメの上映から学ぶことができます。戦争状態でなくとも、暴力・差別・貧困・環境破壊によって、人々は「平和ではない状態」になります。世界に目を向け、戦争をしないために一人ひとりが何をしたら良いかを考え、学ぶ機会になります。



講師： 暉峻僚三(てるおか りょうぞう)

川崎市平和館専門調査員

日本国際民間協会ミャンマー緊急支援事業
現地統括、国際市民ネットワークコンソボ多民族融和促進事業統括を経て現職。中央大学、
駒澤大学、神奈川大学講師

秦野市平和都市宣言

昭和61年制定

私たち秦野市民は、平和への限らない願いをこめて「平和を愛する市民のまち、それは私たちの誇りです。」と市民憲章に定めた。私たちの責務は、この精神にのっとり永遠の平和を希求し、愛する郷土を守り次代へ引き継いでいくことである。

しかし、武力紛争は世界各地で絶え間なく続き、際限のない軍備拡大と核兵器の増強は、人類の生存に深刻な脅威を与えている。

世界の恒久平和は、すべての人々の切なる願いである。私たち秦野市民は、国際平和年に当たり非核三原則を堅持するとともに、永久の平和とあらゆる国のあらゆる核兵器の廃絶を願い、ここに「平和都市」を宣言する。



秦野市平和都市宣言祈念碑

昭和61年1986年にカルチャーパークの「平和の森」に設置

会場



はだの・平和都市宣言につどう会

「秦野市平和都市宣言」の理念を形にするために秦野市と市民で「平和を考えるフォーラム（映画会や講演会など）」を1992年より行ってきています。

2026 次世代へ
平和の手渡し